


クラス	TU308	担当教員	笹谷 朋世
テーマ	子どもたちと楽しむことのできる音楽あそび・音楽教育		
著書・論文 研究課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・『こころをそだてる 春夏秋冬きせつのうた』ポプラ社、2013。 ・『よくばりおけいこ あいうえお ABC』ポプラ社、2016。 ・『おとのでる おやすみこもりうたえほん』金の星社、2017。 ・『うたってたたこう！わくわくリズムあそびどうようえほん』金の星社、2017。 		
ゼミナール概要			
キーワード：音楽あそび、音楽表現、演奏、音楽教育指導法			
<p>目的、内容、方法、授業計画等：</p> <p>(学習目標) 音楽を通して自分を表現し、「楽しくコミュニケーションを取ることの出来る感性」と「現場での音楽的実践力」を身に付けます。</p> <p>(内容・方法) 音楽あそび、教材・作品を実際に体験・演奏し、音楽活動の経験を積みながら、子どもたちへの音楽提供・指導方法を探ります。 また、各々が興味のある音楽に関する研究テーマを設定し、文献を読み進め研究を行っていきます。</p> <p>(授業計画) 1. 歌唱表現 2. 器楽表現 3. 創作表現 4. 文献講読</p> <p>実際の音楽的な活動体験（音楽あそび・演奏など）を中心に、ゼミ活動を進めていきます。 また、学外で行われるワークショップや研究会に足を運び、更なる音楽的体験と実践力を深めます。その上で、自分の興味のある音楽を見つけ出し、音楽を通して子どもたちにどのように向き合うか見出していきます。 音楽活動と並行して、各々の研究テーマを設定し、文献講読・作品分析・プレゼンテーションを行い、研究を進めていきます。</p>			
			
担当教員からのメッセージ			
<p>音楽嫌いの子どもたちを作り出さない音楽表現活動・指導方法を、みなさんと考えていきたいと思ひます。</p> <p>音楽は本来とても自由なものです。まずは、みなさんが思う存分、音や音楽を楽しんでください。その楽しむ事をゼミの時間を使って体験し、みなさんと共有したいと思ひています。音楽が大切なコミュニケーションツールになることを学んでいきましょう。</p> <p>そして、みなさんには、大学生の間にたくさんの「本物」に触れてほしいと思ひています。舞台、コンサート、展覧会、講演会などなど、世の中にはたくさん心動かされるものが転がっています。自分の大好きなものはもちろん、ぜひ、今まで興味なかったものにも手をのばし、足を運んでみる努力をしてみてください。様々なものを生で見聴きし体験することで、感動の引き出しをたくさん作ることができます。</p> <p>みなさんの経験が、子どもたちに音楽を楽しく提供・指導する答えを導いてくれます。ゼミが、その手助けの場になることを願っています。</p> <p>みなさんの主体性が楽しい時間を作り出します。みなさんで創り上げる気持ちと一緒にぜひ参加をしてください。</p>			